



共生の人間関係の探究

都市経営学部都市経営学科 教授 山口 健一

キーワード

共生、多文化共生、異文化コミュニケーション、偏見、差別

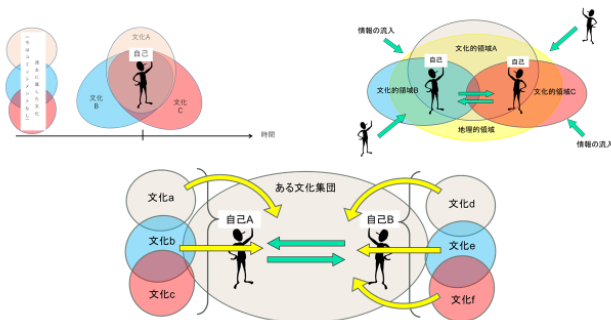
該当するSDGs



1 研究内容

社会学理論(シンボリック相互行為論)と質的調査法(グラウンデッドセオリー法)の研究とともに、日本社会の民族的マイノリティとマジョリティとの交流の調査を行ってきました。「日常生活における人間関係」という視点から、偏見や差別の実態、共生の可能性を探究しています。

シンボリック相互行為論 (イメージ図)



グラウンデッド・セオリー法



コード化のプロセス



理論化のプロセス

事例の調査研究



多文化共生の民族まつり



災害ボランティア

2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

これまでの連携実績

- ・大学での公開講座講師(『和の精神』と『多文化共生』のあいだで考える)
- ・高等学校での講演会講師(「多文化共生の民族まつり」etc)
- ・行政向けの研修会講師(「人権感覚養成ワークショップ」etc)
- ・行政への政策提言(「福山市人権施策有識者検討会議委員」「福山市人権施策推進審議会委員」etc)
- ・日本財団学生ボランティアセンター理事

問合せ先 福山市立大学事務局総務課(地域連携センター)

TEL:084-999-1112 FAX:084-928-1248 MAIL:renkei@fcu.ac.jp